

令和3年度

全国自作視聴覚教材コンクール

主催 一般財団法人日本視聴覚教育協会
共催 日本学校視聴覚教育連盟／全国高等学校メディア教育研究協議会／全国視聴覚教育連盟
後援 文部科学省（申請中）

近年、学習の場と学習内容及び学習方法は多様化しており、市販教材のみで学習の成立を図ろうとすることは難しく、個々の学習者が充実した豊かな学習活動を展開する必要があります。そのためには、個々の学習者の実態に応じたきめこまかい教材や、地域の歴史・文化・伝統などについて組織的に収集整理、構成された教材等、地域に根ざした学習のための教材が必要とされており、視聴覚教材の自作と活用は、ますます身近なものとなってきています。

このコンクールは、その制作技法の優劣のみを問うのではなく、なぜ、その教材が必要とされるのか、具体的な利用方法まで含めて審査することを目的としています。そうすることで、学習の場で実際に役立ち、他の学校や地域等での自作教材の企画制作・活用にも役立つ視聴覚教材の自作活動を促進し、顕彰を通して、その制作奨励と内容の充実に寄与することを目指します。

部門

1. 小学校部門（幼稚園及び保育所を含む） 2. 中学校部門 3. 高等学校部門 4. 社会教育部門

応募資格

以下に掲げる個人または団体とします。

1. 学校教職員、指導主事、教員養成大学・学部・大学院に在籍する学生、または教職課程履修の学生
2. 社会教育主事、公民館主事、視聴覚センター・ライブラリー等の職員
3. その他（ただし、視聴覚教材を制作することを職業とする個人または団体は除きます）

募集作品

上記、応募資格を有する者が企画し、制作した以下のような作品とします（ただし、すでに同様の全国対象のコンクールで入賞した作品は除きます）。

1. ある教科・領域の単元・題材を学習したり、その学習を支援したりするための視聴覚教材。
2. 原則として、学校（幼稚園・保育所）・生涯学習施設等で実際に使用したもの。
3. 映像教材、デジタルコンテンツ、紙しばい等（教材の長さ及び量については、記述された教材等の制作意図及び活用の目的等に適したものであれば、特に制限なし）。
4. 制作に係る予算・スタッフ編成等について、自作とは認められないものについては、応募をお断りする場合があります。

審査委員

| | |
|--------------------------|------------|
| 文部科学省初等中等教育局情報教育・外国語教育課長 | 今井 裕一 |
| 文教大学名誉教授 | 平沢 茂 |
| 東京学芸大学名誉教授 | 篠原文陽児 |
| 関東学院大学教授 | 吉田 広毅 |
| 日本学校視聴覚教育連盟会長 | 古谷 尚律 |
| 全国高等学校メディア教育研究協議会会長 | 永浜 裕之 |
| 全国視聴覚教育連盟専門委員長 | 村上 長彦（順不同） |

賞

| | | |
|---------------|-------|-------|
| 文部科学大臣賞（最優秀賞） | 部門1～4 | 各1点 |
| 優秀賞 | 部門1～4 | 8点以内 |
| 入選 | 部門1～4 | 10点以内 |

応募締切

令和3年6月4日（金）当日消印有効

入賞発表

令和3年8月下旬（月刊『視聴覚教育』9月号上で発表）

表彰式・発表会

令和3年9月17日（金）開催予定。状況により中止する場合があります。

応募・問い合わせ先

作品は、郵送・宅配便で、下記に応募してください。
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-10-11 虎ノ門PFビル
一般財団法人日本視聴覚教育協会内「全国自作視聴覚教材コンクール審査委員会」宛
TEL：03-3431-2186 FAX：03-3431-2192 MAIL：jisaku@javea.or.jp

教育の現場で活用されている自作視聴覚教材を募集！

応募方法

- 応募様式に従い、必要事項を記入し提出してください。
- 映像教材・デジタルコンテンツは審査用として3部、教材の構造や再生環境等を示す解説書を3部添付してください。
- 応募作品には、**必ず、添付資料**〈(1)制作意図、(2)制作にあたって留意した点、(3)作品の特色、(4)制作日数及び制作費(概算)、(5)使用方法、(6)対象、(7)利用の方法等について、**2,000字以内にまとめたもの**〉を3部添付してください。
- 小・中・高等学校部門の作品には、活用指導例を3部添付してください。
- 紙しばいには、台本・録音物等を付けること。なお、演示を撮影した映像データ(DVD、USBなどに保存)を3部添付してください。
- 応募作品は、発送元に郵送等で返却します。なお、添付資料は返却しませんので、ご了承ください。

著作権等について

- 応募作品の著作権は応募者に帰属するものとします。ただし、応募作品のうち入賞作品については、下記の事項について応募者は了承することとします。
 - (1)主催者が複製し、主催者が行う事業において利用すること(入賞発表会での上映、各種研究大会での上映等)。
 - (2)本事業の趣旨を広報するため、機関誌(『視聴覚教育』等)や、その他の印刷物及びホームページに利用すること(なお、広報の際に作品を要約したり一部改変する場合があります)。
 - (3)主催者が本事業の記録として保存するために複製すること。
- 作品中の著作物等(例:挿入映像、文章やコメント、BGMなど)については、応募者の責任において、著作権をクリアされたものとします。人物の肖像権等についても同様とします。
- 入賞発表後、記録や広報以外の目的で、応募作品を出版、放送、その他の方法により有償又は無償で利用する場合には、主催者と応募者との間で協議することとします。


キリトリ

応募様式

必ず各項目をご記入ください。□には、該当する箇所に☑をつけてください。

| | |
|---|---|
| 部 門 | <input type="checkbox"/> 小学校(幼稚園・保育所を含む) <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 社会教育 |
| 教 材 名 | (ふりがな) |
| 種 別 | <input type="checkbox"/> 映像教材 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ <input type="checkbox"/> 紙しばい <input type="checkbox"/> その他() |
| 時 間 | 分 秒 [枚数 枚] |
| 添 付 資 料 添付資料をご確認の上 ☑してください | 各部門共通 <input type="checkbox"/> (1)制作意図～(7)利用方法等 |
| | 小・中・高等学校部門 <input type="checkbox"/> 活用指導例(指導案及びワークシートなど) |
| | 映像教材・デジタルコンテンツ <input type="checkbox"/> 教材の構造や再生環境等を示す解説書 |
| | 紙しばい <input type="checkbox"/> 台本 <input type="checkbox"/> 録音物・演示映像等 |
| 制 作 | <input type="checkbox"/> 個人で <input type="checkbox"/> 団体で |
| 制 作 者 氏 名 | (ふりがな 団体での応募は、代表者名を記入) |
| 団 体 名 | (ふりがな) |
| 連 絡 先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 仕事・所属先 | 〒 |
| | TEL FAX |
| | MAIL |
| 協 力 者 氏 名 | (制作過程で協力者がいる場合のみ記入) |
| 応 募 状 況 | 現在、同様の全国コンクールへ本作品を <input type="checkbox"/> 出品している <input type="checkbox"/> 出品していない |

〈令和3年度全国自作視聴覚教材コンクール〉1作品1枚で応募のこと。複数の作品を応募の場合は、コピーしてご利用ください。

応募要項 応募様式・FAQはこちらから  <https://javea.or.jp/jisaku/>